



宇都宮市立泉が丘小学校 学校だより

◇ 教育目標・合言葉 ◇

「しっかり学 ぶ」「よいよく生かす」
「なかよく生きる」「元気でがんばる」

令和6年度 第5号 9月11日

発行者 引地 健二

いずみ

※ HPではカラーでご覧になれます。

授業が再スタート！ リズムも戻ってきました！



夏休みが明け、学校に子供たちの明るい笑顔と元気な歓声が戻ってきました。今年度は、感染症等による制限も特になく、また、昨年度より3日間ほど長い夏休みで、様々な活動ができて充実した休みになったのではないかと思います。夏休み中、保護者や地域の皆様が子供たちの生活を見守ってくださったおかげで、大きな事故やけがもなく無事に過ごすことができたことに心から感謝いたします。



〈5年生が育てたヘチマ〉

授業が再スタートし、子供たちは早くも学校の生活リズムを取り戻し、けじめを付けながら、休み前と同じように友達と学び合ったり、元気に遊んだりしています。当たり前のことを当たり前にすることは、簡単そうで実は難しいことです。子供たちの順応する力に感心します。休み明けは、修学旅行や校外学習、親子ふれあい活動など行事も数多く実施されます。実りの秋になるよう、教職員一同力を合わせて取り組んでまいります。

感謝、感謝！！～保護者や地域の皆様、ありがとうございました～



学習サポート：夏休み中の3日間、ボランティアの皆様の支援を受けながら、子供たちは課題に熱心に取り組むことができました。



作品整理：夏休み中に描いた絵、作文や詩などの作品を地域や保護者の皆様が手際よくまとめてくださり、コンクール等に出品することができました。



親子クリーン大作戦：PTA厚生部の方々を中心に、たくさんの保護者や子供たちに奉仕活動をしていただき、校舎内外がとてもきれいになりました。

■休み明けのお子さんの様子はいかがですか？

夏休みが終わり、新たに学校が始まったことで、元気に前向きに生活できているお子さんが多いと思いますが、中にはいつもの生活や学校生活に不安や悩みを抱えているお子さんや生活リズムが元に戻らず、心配が大きくなっているお子さんもいるかもしれません。特に長期休業明けは、全国的に児童生徒の自殺者が大きく増加する傾向もあるようですので、

- ・ これまでに関心のあった事柄に対して興味を失う
- ・ 成績が急に落ちる
- ・ 不安やイライラが増し、落ち着きがなくなる
- ・ 投げやりな態度が目立つ
- ・ 健康管理や自己管理がおろそかになる
- ・ SNS等に心配な書き込みがある



などのお子さんの態度に現れる微かなサインに注意を払っていただき、そのような様子・変化が見られましたらお子さんの不安や悩みに耳を傾けていただきますとともに、学校にも積極的にご相談いただければと思います。相談内容に応じ、担任や学年主任、管理職やスクールカウンセラー等が対応させていただきます。学校でも、来週アンケート調査を実施するなど、子供たちの不安や悩みをできるだけ早く発見し、その解決に当たるように努めていきたいと考えています。

また、以下のような各種相談窓口もありますので、状況に応じご活用ください。

- ◆ 24時間子供SOSダイヤル 0120-0-78310（教育委員会等運営の全国共通ダイヤル）
- ◆ いのちの電話 0120-783-556（相談員に相談できる窓口、インターネット相談もあり）
- ◆ チャイルドライン 0120-99-7777（子供が電話・チャットで悩みを相談できる窓口）

◎ 9月10日～9月16日は自殺予防週間です。

♠ 夏休み明けの朝会での話（要旨） ♠

夏休み明けの子供たちのモチベーションが少しでもアップするよう話題を考えました。

41日間の長い夏休みが終わりました。楽しい思い出を作ることができましたか。私の一番の願いは、一人一人が健康に生活してくれることだったので、みんなの登校の様子を見て、とても安心しました。

今日から再び学校が始まりました。来週は早くも9月になりますが、9月に入るといよいよ1学期のまとめの時期にもなります。みなさん一人一人がしっかりと目標をもち、努力を惜しまずに、充実した1学期の締めくくりができるように一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。

夏休み明けのスタートに当たって、今日は、二つお話をします。

一つ目は「時間の足し算」についてです。私が夏休みにある資料を読んでいたら、こんな言葉が出てきました。「人は『時間の足し算』でできている」という言葉です。その人が「今、どんな人であるか」ということは、その人が「今までに、どのような時間を積み重ねてきたか」ということに繋がっているということです。よい経験をしたり、頑張っていたりした人はそれが積み重なって今があります。例えば、夏休み前の朝会でお話した宇都宮市出身のオリンピック選手松下知之さんは、小学生の頃から水泳に打ち込んでいて、すごく努力をしたことが、オリンピックで銀メダルという結果につながったのだと思います。逆に、時間を無駄に過ごしたり、どんなふうに時間を使ったか分からない、思い出せないというように日々を過ごしたりした人は、特に積み重なったものがないまま今を迎えるということになります。残念ながら、時間を元に戻すことは誰にもできないので、これまでのことは変えることができません。



しかし、「これからどのような時間を足していくか」は、自分で決めることができます。「〇〇の練習を頑張る」などが分かりやすい例ですが、そうしたことだけには限らないと思います。例えば、「優しい人になりたい」と思ったら、人に親切にする、優しい言葉を掛けるなどの機会を増やせばよいですし、「笑顔が素敵な人になりたい」と思ったら、意識して笑顔でいる時間を増やせばよいのです。もちろん、望んだとおりの結果になるとは限りません。それでも、「これから、何のために、どのように時間を使うか」は、自分で選ぶことができるのです。「人生は何度でもやり直すことができる」と言いますが、実はこのことを言っているのではないかと思います。

ぜひ、夏休み明けは、「なりたい自分」はどんな自分なのかをしっかりと考え、その実現を目指して一歩一歩「時間の足し算」をしていけるように努力してください。そして、ぜひ、自分の「いいね」を伸ばしてほしいと思います。「人は時間の足し算でできている」「時間は過ぎるものではなく、積み重なっていくもの」なのです。（二つ目の話題は、「宮の泉」についてでしたが、ここでは省略します。）

学校版「宮の泉」が完成しました！



学校日より7月号で外水道の工事についてお知らせしましたが、8月下旬に全ての工事が終了し、おいしい宇都宮の水道水が飲める給水スポット「宮の泉」学校版が完成しました。夏休み明け初日に、佐藤市長や水道ぼうやが来校し、オープニングセレモニーを実施しました。その様子は、とちぎテレビや下野新聞でも紹介されました。子供たちは、休み時間や運動の後などに毎日おいしい水を飲んでいました。



大活躍！宇都宮市小学校水泳競技大会！

7月9日（火）に水泳競技大会が開催され、5・6年生の代表児童が大活躍しました。Bブロックでの成績は以下のとおりです。惜しくも入賞に届かなかった児童もすばらしい泳ぎでした。

【50m自由形】 5年女子 第3位 38秒75 5年男子 第1位 31秒61

6年女子 第4位 36秒15

【50m平泳ぎ】 5年女子 第4位 52秒27

6年女子 第1位 46秒05 6年男子 第5位 52秒07

【200mリレー】 5年 第1位 2分31秒51 6年 第3位 2分36秒55

※今年度種目内容の変更があり、50m 背泳ぎはなくなりました。また、200m リレーは各学年男女2名ずつの混合チームでの競争となりました。

